

# モクマオウ

か めい  
科名 モクマオウ

がくめい  
学名 Casuarina equisetifolia

べつ めい  
別名 トキワギョリュウ



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶ  
分 布 オーストラリア<sup>げんさん</sup>原産。<sup>おきなわ</sup>沖縄、<sup>おがさわら</sup>小笠原で  
やせいか  
野生化

は かたち  
葉 の 形 せんけい  
線形

は ふち  
葉 の 縁

は さき  
葉 の 先

は しゅるい  
葉 の 種類

は つきかた  
葉 の 付方

は きふ  
葉 の 基部

み しゅるい しゅうごうか  
実 の 種類 集合果

はな がくいろ おぼな たんはくしよく  
花・萼色 雄花は、淡白色

せつ 説  
めい 明  
ぼうふうほあんりんなどの<sup>もくてき</sup>目的として<sup>しよくりん</sup>植林されており、<sup>たか</sup>高さ7-10m、<sup>たつ</sup>ときには20mに達する<sup>じょう</sup>常  
緑の高木です。<sup>わかえだ</sup>若枝には<sup>はいはくしよく</sup>灰白色の毛が<sup>け</sup>密に<sup>みつ</sup>生えませんが、<sup>な</sup>のちに<sup>な</sup>無くなります。<sup>みどりいろ</sup>緑色で<sup>は</sup>葉の  
ように見えるのは<sup>み</sup>小枝で、<sup>こえだ</sup>針のように<sup>はり</sup>細く<sup>ほそ</sup>垂れ<sup>た</sup>下がり<sup>さ</sup>長さは<sup>なが</sup>13-25cmになります。実は<sup>み</sup>集  
合果、<sup>ごうか</sup>やや<sup>だえんけい</sup>楕円形で<sup>なが</sup>長さ1.3-2cmです。<sup>めいじ</sup>明治41年に<sup>ねん</sup>台湾より<sup>たいわん</sup>種が<sup>たね</sup>導入<sup>どうにゅう</sup>されました。